

学科名	生物環境化学科・電気通信工学科・建築・デザイン学科・情報学科・経営ビジネス学科						
科目名	就職計画 SPI対策 Planning Your Future						
科目区分	人間形成科目	単位数	1単位	開講時期	3年次前期		
必修・選択の別	選択科目（経営プランニングコース） 選択科目（地域マネジメントコース） 選択科目（スポーツマネジメントコース）						
担当者	アウトソーシング(学研メディコン：合力朱実)（学内担当：日高 健）						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職試験の出題傾向などを予測できる。</li> <li>・漢字・熟語などの国語力、文章読解力を身につける。</li> <li>・基礎的な計算力および、図形、図表、グラフを通して思考力を身につける。</li> <li>・基礎的な政治・経済のしくみについての問題が解ける。</li> <li>・主要な国の地誌や貿易・農業・産業等の統計が読める。</li> <li>・基礎的な歴史の流れについての問題が解ける。</li> </ul>						
日程と内容	第1回：導入講義：今後の授業内容について ・企業はなぜ筆記試験（SPI・常識）を行うのか 第2回：導入演習① 演習問題に関する質疑応答 第3回：言語能力、漢字・熟語の基礎・二語の関係 第4回：言語能力、語句の意味・用法・類義語と対照語 第5回：言語能力、適語挿入・熟語の構成・文の並び替え 第6回：確認演習②SPI対策演習問題に関する質疑応答 第7回：言語能力、長文読解 第8回：非言語能力、分数計算の基礎・割合の計算 第9回：非言語能力、仕事算、水槽算 第10回：非言語能力、濃度・密度 第11回：非言語能力、損益計算・料金割引・清算問題 第12回：非言語能力、整数問題・表の読み取り問題 第13回：非言語能力、速さと比例・反比例・流水算・旅人算 第14回：非言語能力、集合・場合の数・順列と組み合わせ 第15回：非言語能力、確率・推論・資料解釈 総まとめ演習 定期試験						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート	30%	プレゼンテーション				
	課題						
	演習		計		100%		
授業到達目標の達成度	SPI試験を中心に、常識試験、新傾向問題など実際に企業で採用されている筆記試験に準じた多くの実践問題に取り組んだ。また、近年の就職試験の動向なども提供した。それにより、就職活動にたいする意識の低かった受講生も、講座後半では意識が高まったと感じられた。就職試験の出題傾向、テストの形態等について受講生全員が認識できていると確信している。内容の理解度に関してはアンケートで高い評価をいただいております、どの項目も目標を達成していると認識している。						
反省点	履修者数が予想を超える多さだったため、配布、回収、返却作業に時間がかかり上手く対応できなかったと反省している。授業以外の作業に時間をとられないための工夫をしたい。また、到達度の低い受講生にはプリントで対応したが、応用問題までの理解を望んでいる受講生に対する対応も考えておくべきであった。到達度の違いにどう対応するかは大きな課題であるが、幅広い要望にできるだけ応えられるようにしたいと思う。						
来年度の計画	本年度同様に受講生全員の筆記試験クリアを目標に講座をすすめていきたいと思う。頻出問題を中心に多くの実践問題を取り入れることで、SPI試験で要求される正確さ、速さに対応できる実践力を養いたいと思っている。達成度の格差にはレベル別プリント等で対応したい。また、新採用時期の変更による採用状況、新傾向問題などの最新の情報も提供したいと思う。筆記試験は各自の取り組みが不可欠である。受講生の意識を高められるような魅力ある講座にしたいと思っている。						
授業評価アンケートに対するコメント	受講生が多かったにもかかわらず、「わかりやすかった。理解できた。」というアンケート結果を大変嬉しく思います。これは、就職活動に対する受講生の熱意があったからだと思っています。新採用時期の変更など大きな変わり目を迎えています、どんな状況であっても、本番で力を発揮されると信じています。また、学んだことは実社会でも役に立つスキルです。本講座で学んだことを活かし、就職活動の場、また実社会で活躍されることを心から願っています。						
履修登録者数	156名	定期試験 受験者数	123名	合格者数	114名	合格率	93%